

# ワークショップの進め方



# ワークショップの基本ルール

- ①率直に話しましょう。
- ②各専門分野に精通する立場として、現場の課題解決に向けた活用方法の視点も念頭に置いてください。
- ③相手の意見を否定しないようにしましょう。
- ④相手の話をしっかりと聞きましょう。
- ⑤意見を一つにまとめる必要はありません。

## 1.市役所全敷地跡地活用 (55分)

- ①活用アイデアを出し合う (35分)
- ②活用アイデアの集約 (10分)
- ③グループで集約した内容の発表 (10分)

## 2.市立安芸中学校跡地活用 (55分)

\* 上記①～③繰り返し

想定時間：35分 × 2回（市庁舎、中学校）

## イメージ

課題	導入理由と役割	分類	機能
例) 安芸市に娯楽が少ない	例) 天候に左右されず、屋内に広いスペースがあることで、様々な用途(イベント、スポーツ、防災等)で活用することができ、幅広い世代の集客につながる。	例) 娯楽	イベントスペース・アリーナ
例) 屋内で子どもを遊ばせる場所がない	例) 快適に遊べる施設環境があれば、熱中症対策等への心配がなく、子育て世帯をターゲットにすることで、親世代・祖父母世代の集客につながり、多世代交流が期待できる。	例) 子育て	雨天時でも子どもが遊べる場所
○○○	..... .....	..... .....	..... .....
△△△			
□□□			

想定時間：10分 × 2回（市庁舎、中学校）

- 各委員の書いてきた記入シートをグループ内で共有し、意見の拾い出しを行う。
- 「市庁舎跡地」と「市立安芸中学校跡地」それぞれの活用の方向性を整理します。
- 意見を一つにまとめる必要はありません。

想定時間：10分 × 2グループ

- 発表係の方は、グループで出た意見を発表してください。
- 「市庁舎跡地」 ➡ 「市立安芸中学校跡地」の順番で発表をお願いします。

# 本日のワークショップは終了です

皆様からいただいたご意見、ご提案は事務局で集約し、答申案のたたき台に反映させた上、次回の検討委員会で共有させていただきます。

